

## がん対策部会の開催状況について

部会長	愛知県がんセンター 丹羽康正総長	
構成員	県がんセンター研究所、県がん診療連携協議会、名古屋大学医学部附属病院、名古屋大学大学院、名古屋市立大学大学院、藤田医科大学、県がんセンター看護師、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県市長会、県町村会、県保健所長会、愛知労働局、AYA 世代がん患者代表、特定非営利活動法人ミーネット、県中小企業団体中央会、県小中学校長会（順不同）	
開催日、出席者数	第2回 令和5年11月6日 18名	第3回 令和6年1月24日 16名
議題及び 主な意見 など	<p><b>第4期愛知県がん対策推進計画（案）について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概要版の「AYA世代」の記載について、妊よう性温存ができない方のサポートを記載してほしい。</li> <li>がん検診の精度管理には、がん登録との連携が必要である。</li> <li>自殺リスクについては、がん専門医がどのように告知しサポートするかが重要である。</li> <li>ピア・サポーターの取組で、県が養成をした人材を実践的な活動に生かすことのできる仕組みを整えてほしい。</li> </ul> <p><b>（報告）</b></p> <p>○ 小児・AYA世代のがん対策に関するワーキンググループについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>がん教育に関して、小児がん患者の当事者等がいる場合の配慮について、テンプレート的なものを事前に配るなどの対応が必要ではないか。</li> </ul> <p>○ 令和5年度第1回がん対策部会の主な意見について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>がん教育の外部講師の養成を検討してほしい。</li> <li>がん教育の講師は、医療関係者や教育者等も研修を受講しておくとうい。</li> </ul>	<p><b>（1）「第4期愛知県がん対策推進計画」の策定について</b></p> <p>パブリック・コメントの結果等について</p> <p>パブリック・コメントの意見に対する対応と計画案の修正について協議を行った。</p> <p>意見数 37件（20人） 計画への反映 9件</p> <p><b>（2）第3期愛知県がん対策推進計画に関する令和5年度取組について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>がん体験者の外部講師のリストがあるとよい。</li> <li>がん患者の自殺リスクに対応するための研修会は、患者にかかわる広い職種の方が参加できるとよい。</li> <li>相談支援の研修会に、ピア・サポーターとか患者の立場の支援者との連携協働を考える内容を盛り込めないか。</li> </ul>